

ちょっと道徳

庭坂小学校
道徳便り

No.19

平成28年3月1日(火)

ちょっと紹介，お家の方々からの メッセージ！

道徳の授業参観についてのご意見やご感想を紹介いたします。ホームページにもアップしますので，ぜひアクセスしてください！カラーで見ることができます！が，写真の画質は，個人情報保護のため落とさせていただきます。

ふるさとのおさを感じるには



- 庭坂に生まれて，住んで，よかったと思えることは，まずは家族を知ること，地域を知ることだと思います。家族以外の地域の人々と関わることで，もっともっとよさを感じることができるはずです。近所で会った人みんなに自分からあいさつしなさいと話しました。（清野礼子さん）

家族愛～我が子への手紙～

○ 息子に手紙を出すことも、息子から手紙をもらうことも、滅多にないと思うし、面と向かってはまず言わないことを伝えられたので、お互いに良い機会だったと思います。

(菅野孝文さん)



寛容・・・広い心で

○ 道徳の授業を参観し、子供たちが寛容であることの大切さを考え、自分の意見を発表し、他の子の意見に耳をかたむけ、そこからいろいろな意見につなげていく感じが見受けられ、とても良い授業でした。今の時代「道徳」の授業が大切



であり、学校と家庭と連携し子供たちを育てていこうと考えさせられました。ありがとうございました。グループにして話をさせるともっと意見が出てくるような感じがしました。グループ発表なども参観してみたいものです。(渡部さん)

たくさんのメッセージどうもありがとうございました。

庭坂の子供たちの心の成長について、学校と家庭、地域みなさんと一緒に考えていけたらな
と思います。これからも道徳教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします！